

R-18  
ADULT  
ONLY



# MANSSIONS

マンションズ&ミルクス2

# & MILKS

# 2

佐藤 スープレックス

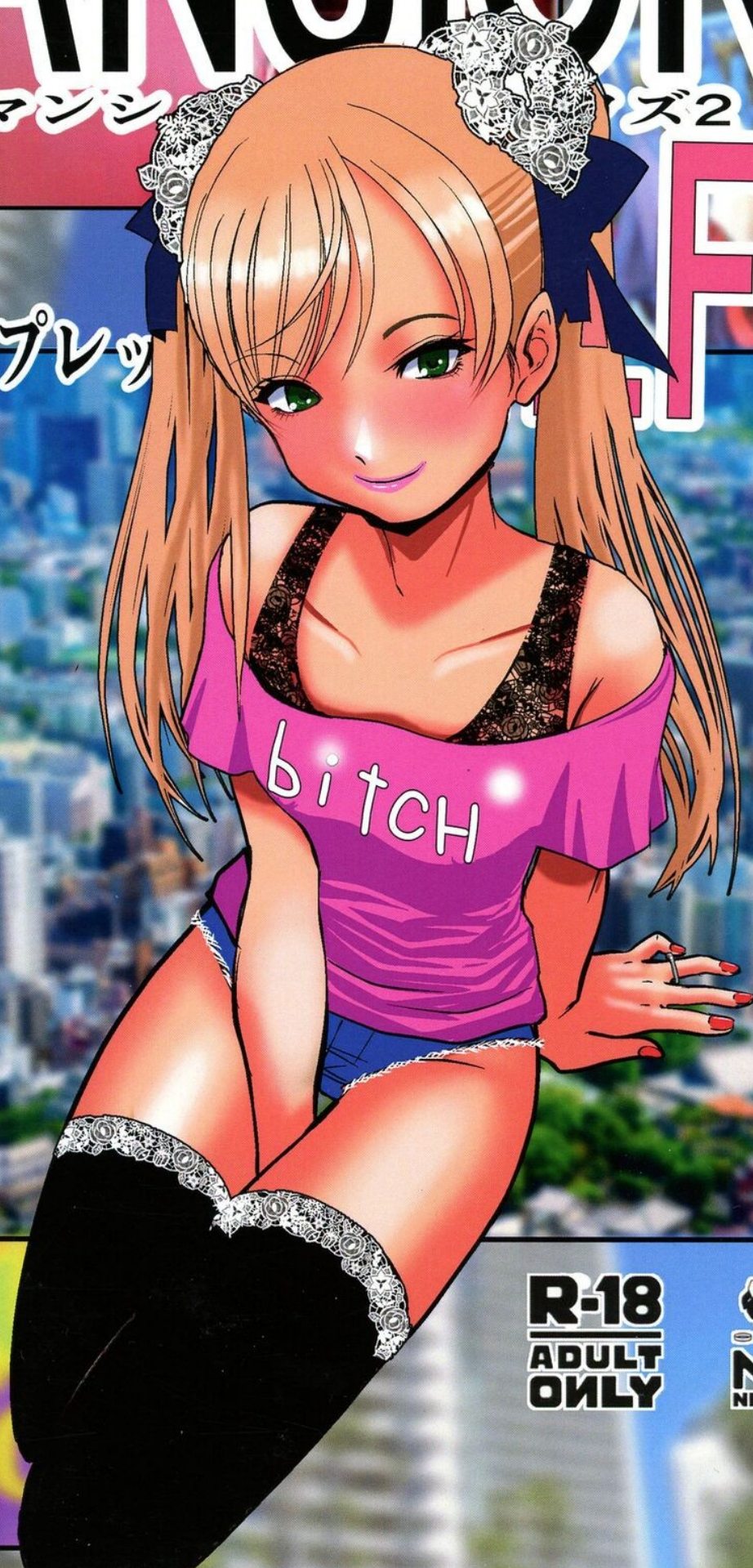
# MANSIONS

マンション

ボブズ2

佐藤スープレッ

FC  
2

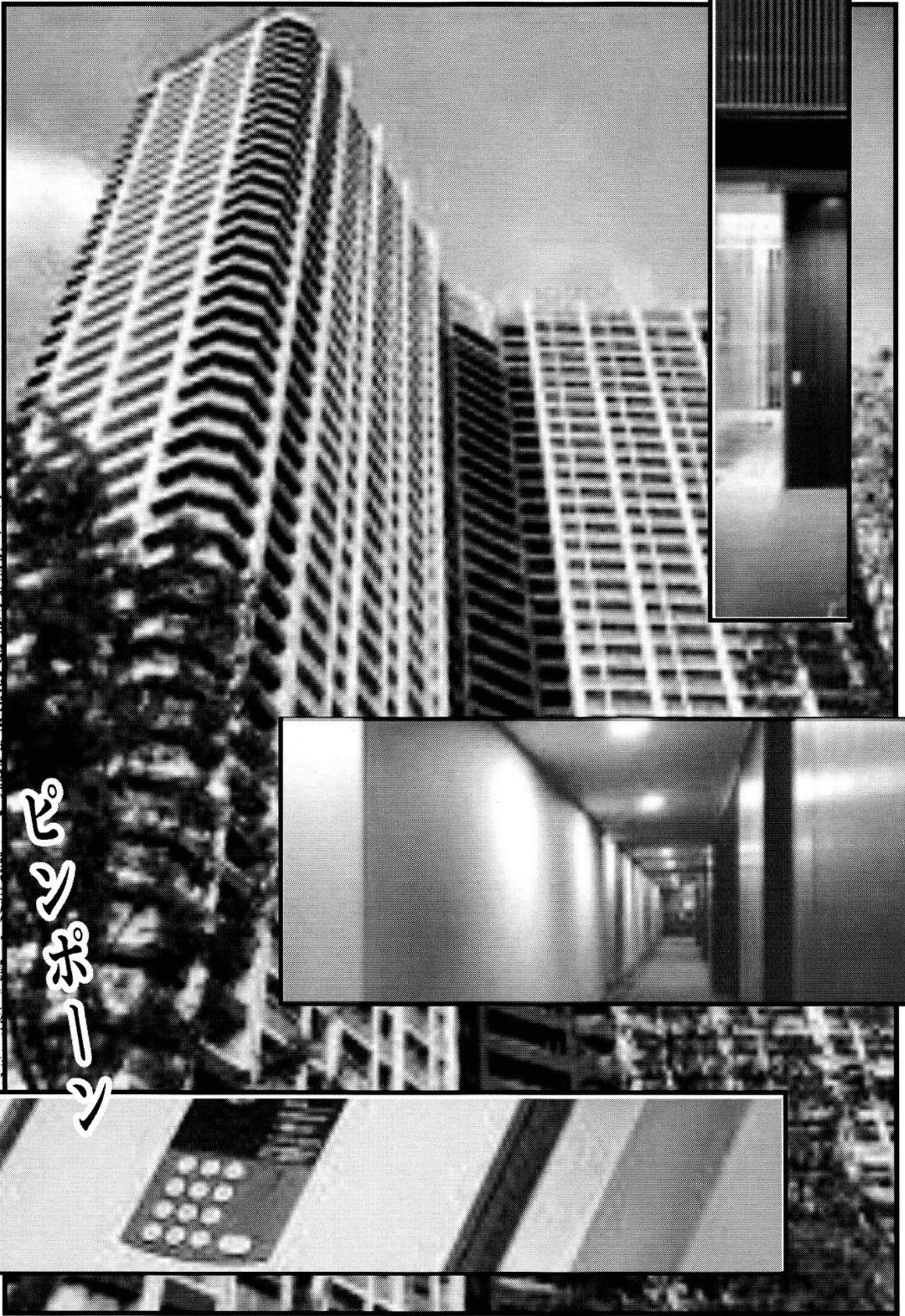


R-18  
ADULT  
ONLY



# MANSIONS & MILFS 2





ディ  
ジー  
キー  
ー  
ー

「おはよう奥さん♪ イイイイ  
今日もエロいね〜w」

ハア♡  
チャイムを押して数秒で出てくる  
よほど待ち遠しかったのだろう  
蕩ける様な顔をした人妻に  
微笑みかけた。

「待ってた〜♡早く入って入って♡」  
今にも飛びかかって来そうな  
勢いだ。

出会ったのは2ヶ月前  
マッチングサイトで、  
会ったその日のうちに  
股を開いた糞ビッチだ。

ムム♡

「あんまり男女的なの？  
そう言う関係は興味なくて…  
一緒にご飯食べて  
日頃のグチでも聞いて  
貰えたら満足なの。」

結果、その日の内に  
初対面のガキに  
抱かれる事になる人妻は  
最初そう宣っていた。

「早くう♡ちようだい♡  
ね？ね？」  
俺のジャージの股間を  
今や恥も外聞ない  
人妻の手が弄る。

「コレえ♡  
待ってたあ♡」

無理矢理引き摺りだした  
俺の怒張を遠慮もなく  
舐めまわす。

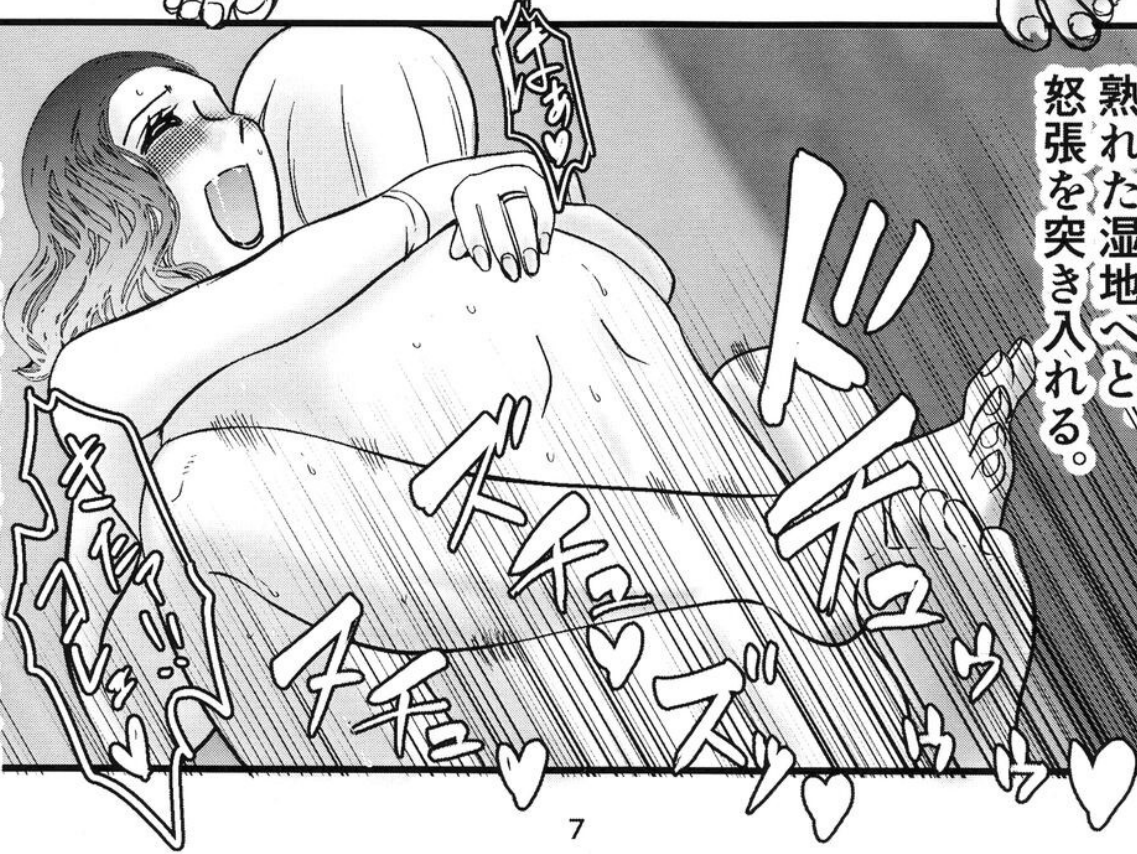
旦那が見たら卒倒もんだなw

「もう良いからここですしよ♡」  
人妻が股を大きく開くと  
ドロドロに溶けた秘裂がまる見えの  
下着と呼ぶにも痴がましい布切れが  
未練がましく貼り付いていた。

時間はまだ9時、旦那はやっと  
会社に着いたくらいだろう。  
自分が出掛けただばかりの自宅が  
こんな由々しき事態になっているとは  
夢にも思えない。



人妻の期待に応えるべく  
熟れた湿地へと  
怒張を突き入れる。



旦那の仕事中に犯す人妻は格別だ。

飾られている家族の写真が  
出かけて1時間も経っていない  
玄関先で母親が若い男に犯される  
一部始終を観ている

二度も会った事のない旦那と  
まだ幼さの残る娘が写真の中から

牝犬に成り果てた惨めな母親と  
若いご主人様の交尾に  
微笑み掛ける。

旦那様のポ  
ちが  
どっちが良  
いかわらな  
いから  
どっちか  
選んでみる  
よ

他人の嫁を  
誰かの母親を  
奪い、荒らし、汚し、貶す。  
何という罪悪感  
痺れる程の優越感。

旦那様のポ  
ちが  
どっちが良  
いかわらな  
いから  
どっちか  
選んでみる  
よ

旦那様のポ  
ちが  
どっちが良  
いかわらな  
いから  
どっちか  
選んでみる  
よ



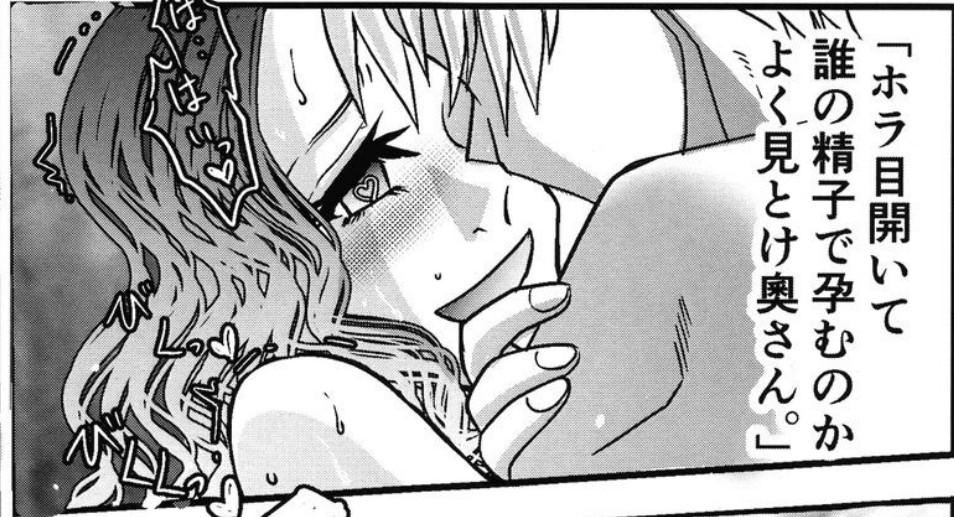
今日こそ妊娠  
させてやるw

こんなエロい嫁  
貰うと苦労しますねえ  
旦那さんw

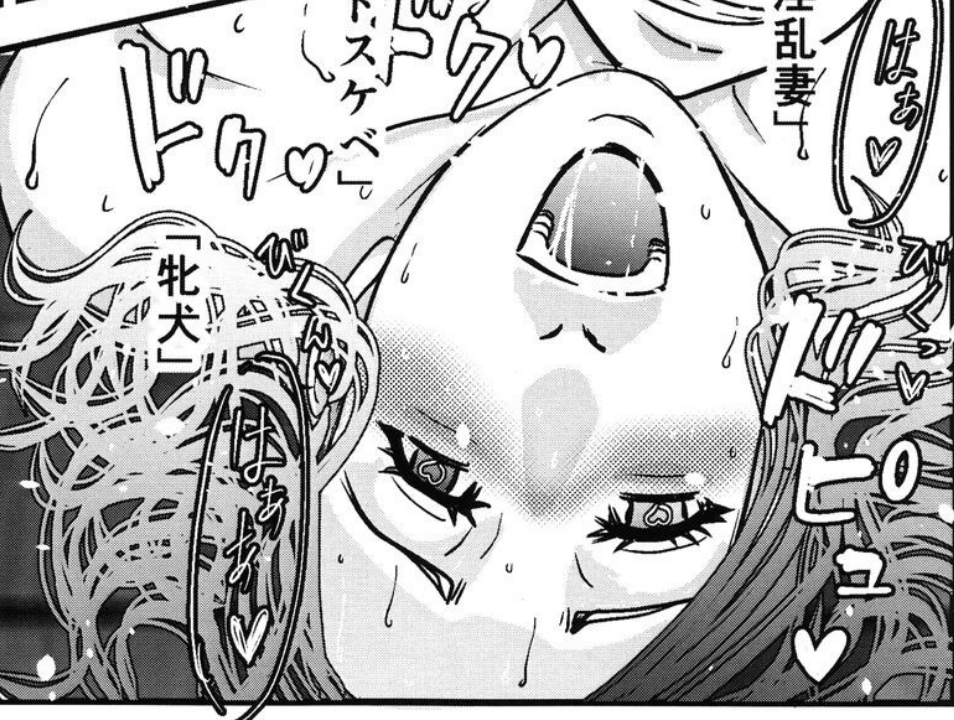
見るよこのエロい身体w  
大股開いて浮気チ○ポ  
啜え込んでw  
男に犯されるために  
生まれてきた女だw

俺と奥さんの愛の結晶  
大切に育ててくださいね  
旦那さんw

「ホラ目開いて  
誰の精子で孕むのか  
よく見とけ奥さん。」



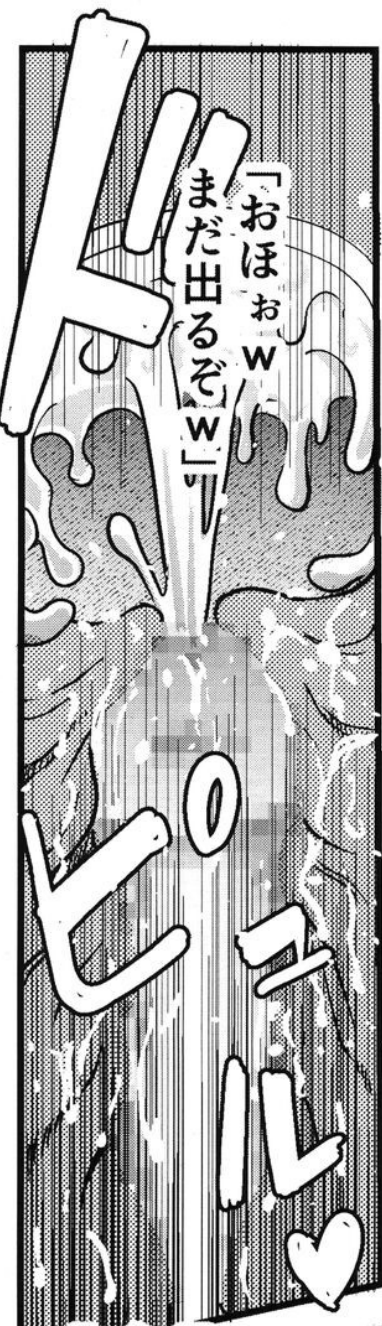
「この淫乱妻」



「はあ」

「牝犬」

「おほお W  
まだ出るぞ W」

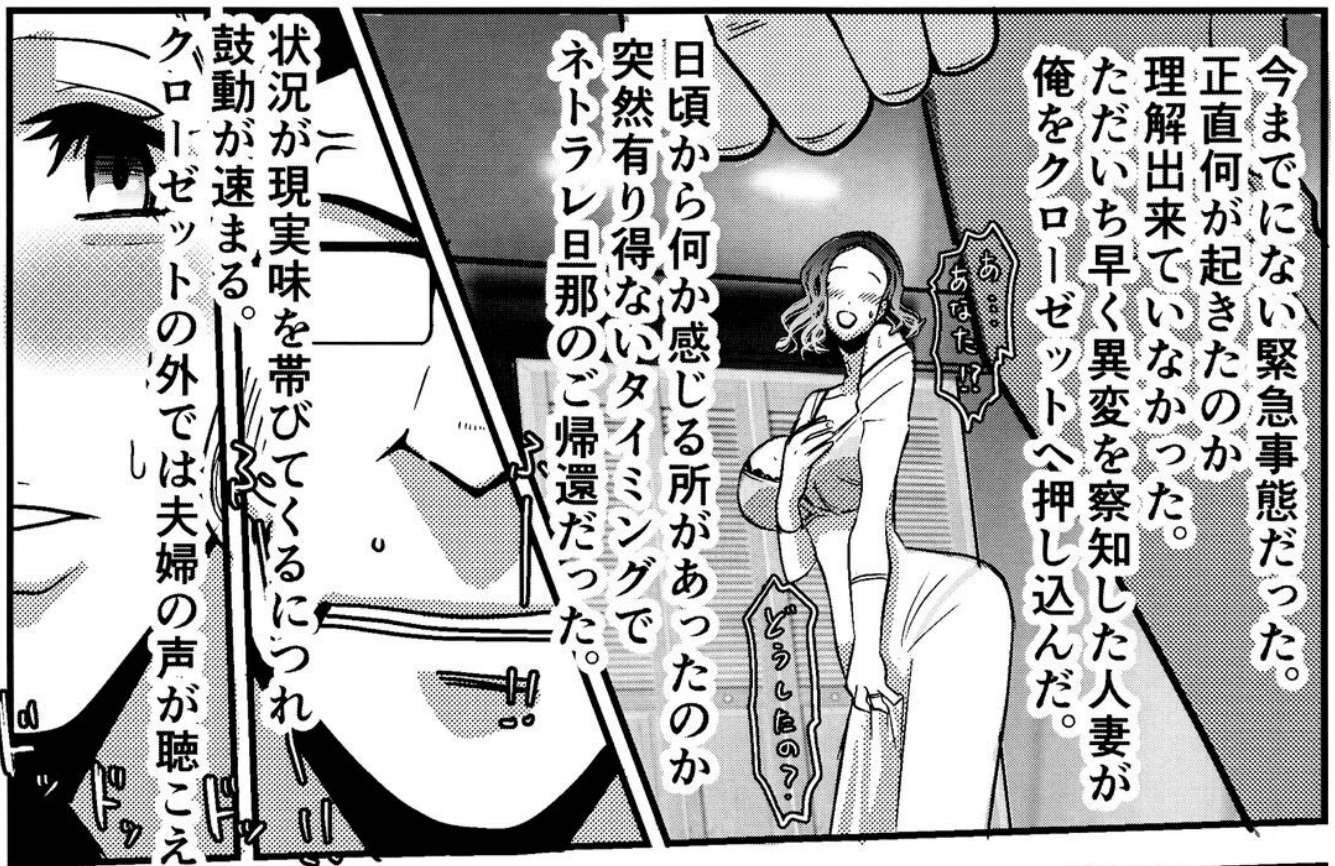


罵倒する度キュンキュンと  
締め付けてくる。  
言葉ではない  
身体が孕みたがつてるのだ、  
芯までふしだらな女だ W

寝取られきった人妻を  
舐る様に見姦す。

年齢の割に張りのある  
巨大な乳房  
茂みと蜜壺を潜ませる肉塊は  
常にオスを惹き寄せる  
俺を悦ばせる為だけの身体。

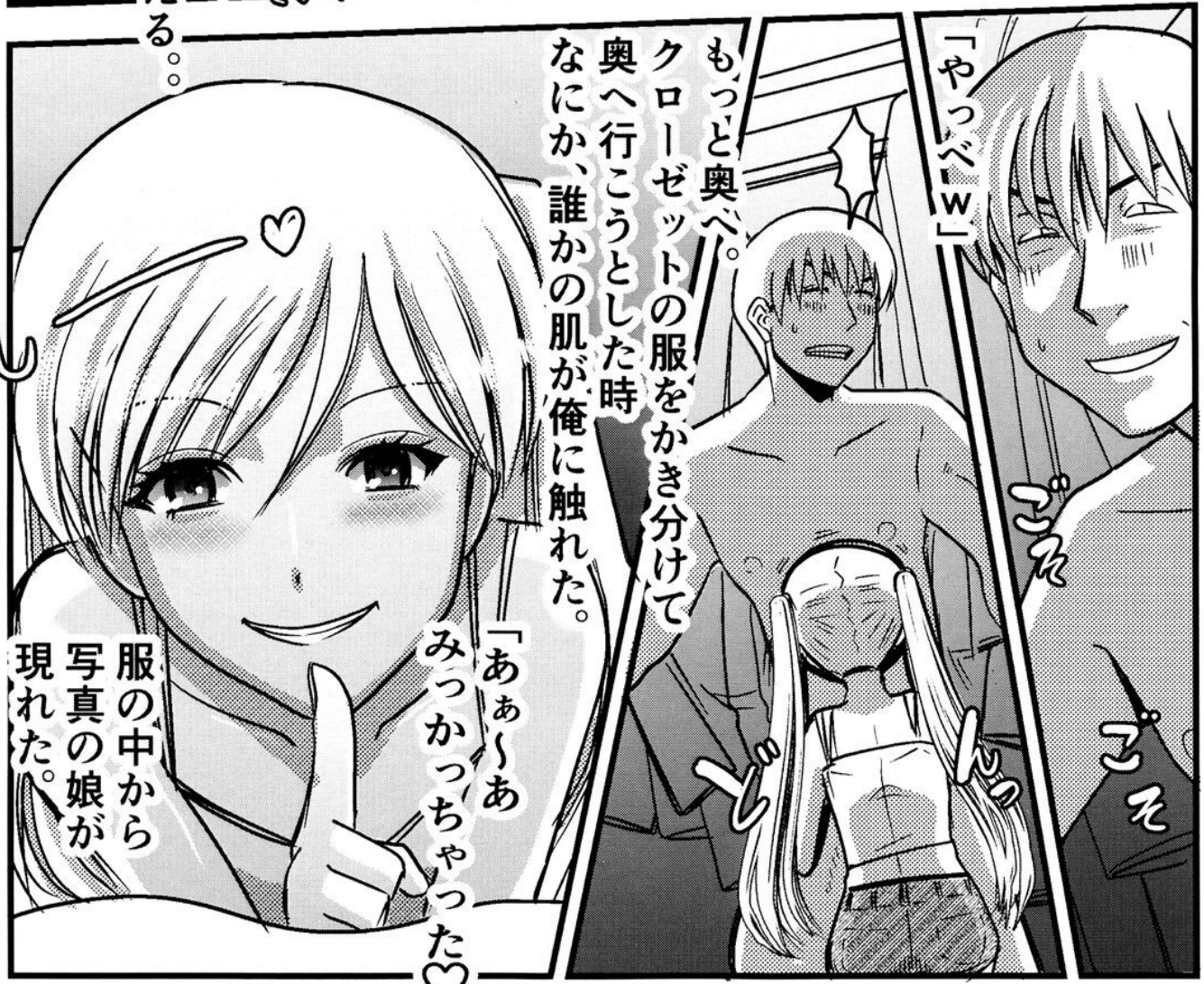
俺の愛するメス人妻。  
ああ：見ろまた激って  
来るではないか…。



今までにない緊急事態だった。  
正直何が起きたのかわからなかった。  
ただいち早く異変を察知した人妻が  
俺をクローゼットへ押し込んだ。

日頃から何か感じる所があったのか  
突然有り得ないタイミングで  
ネトラレ旦那のご帰還だった。

状況が現実味を帯びてくるにつれ  
鼓動が速まる。  
クローゼットの外では夫婦の音が聴こえる。

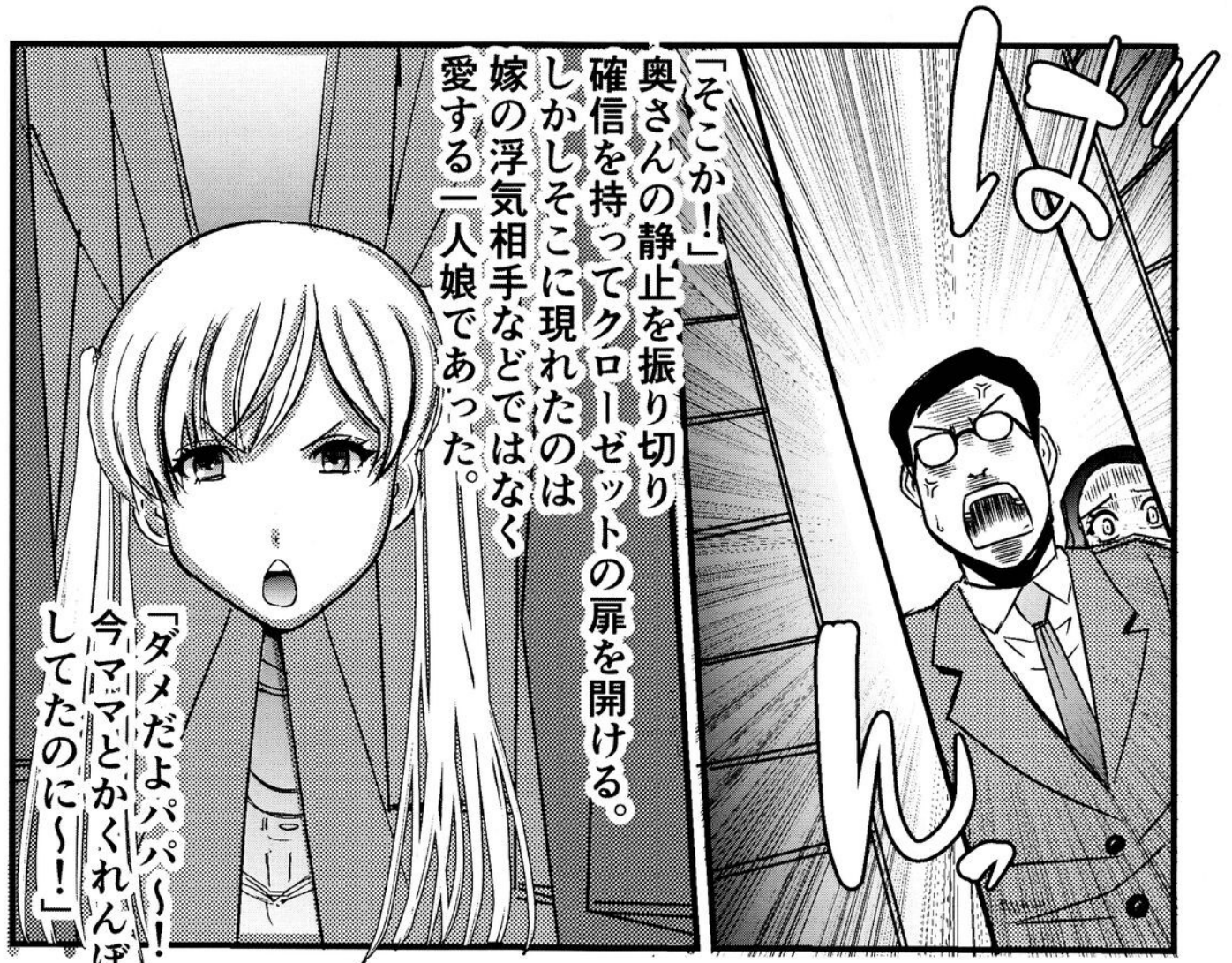


「やっべ〜w」

もつと奥へ。  
クローゼットの服をかき分けて  
奥へ行こうとした時  
なにか、誰かの肌が俺に触れた。

「あああ  
みっかつちやった♡」

服の中から  
写真の娘が  
現れた。

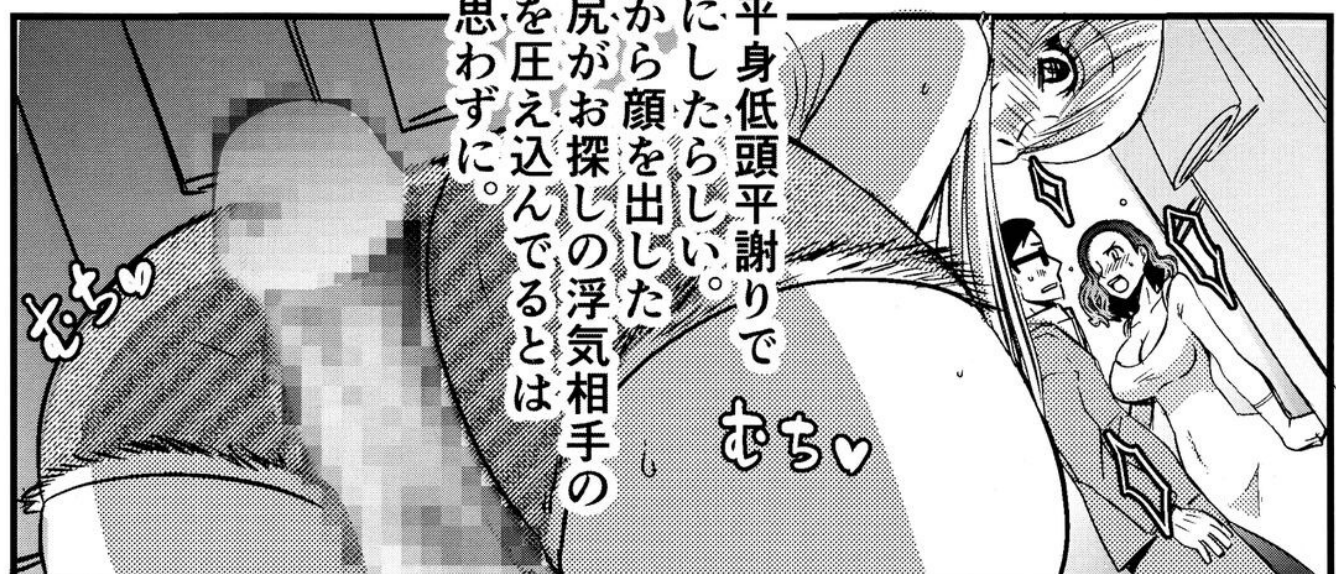


「そこか！」  
奥さんの静止を振り切り  
確信を持ってクローゼットの扉を開ける。  
しかしそこに現れたのは  
嫁の浮気相手などではなく  
愛する一人娘であった。

「ダメだよパパー！  
今ママとかくれんぼ  
してたのにー！」



旦那は平身低頭平謝りで  
家を後にしたらしい。  
服の間から顔を出した  
愛娘の尻がお探しの浮気相手の  
チ○ポを圧え込んでるとは  
夢にも思わずに。



むち♡

むち♡

「パパ行っちゃったみたい  
もう出て来て大丈夫だよ  
お兄ちゃん♡」

そ

本当か？  
こんな決定的な場面を  
見られたら土下座じゃ  
済まないぞ？  
恐る恐るクローゼットから  
出てくる俺の顔に  
何か投げ付けられた。



「ホラ♡早くってば♡  
ママとどっちが気持ち良いか  
確かめてみない？♡」

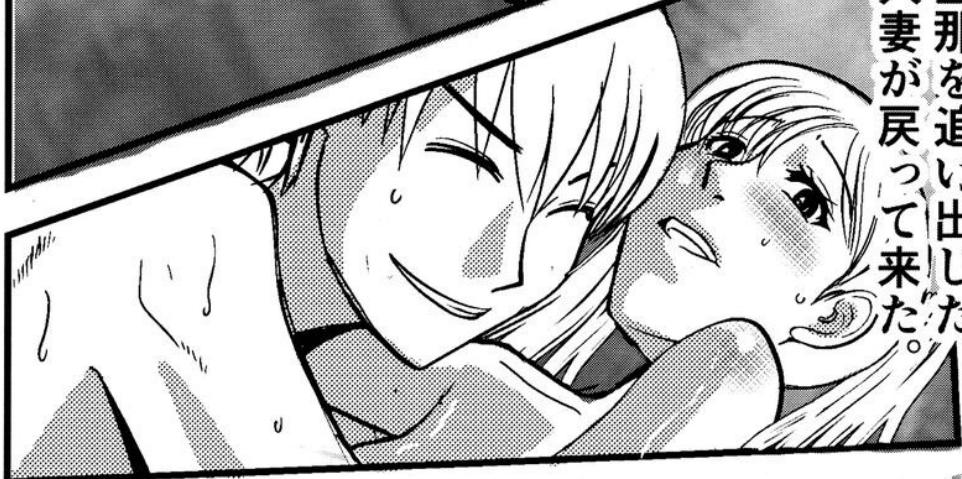
ほっ♡

ほっ♡





気がつくとも  
俺の手は  
つい先ほど迄  
母親を抱いていた  
場所での娘を  
組み伏せていた。



旦那を追い出した  
人妻が戻って来た。



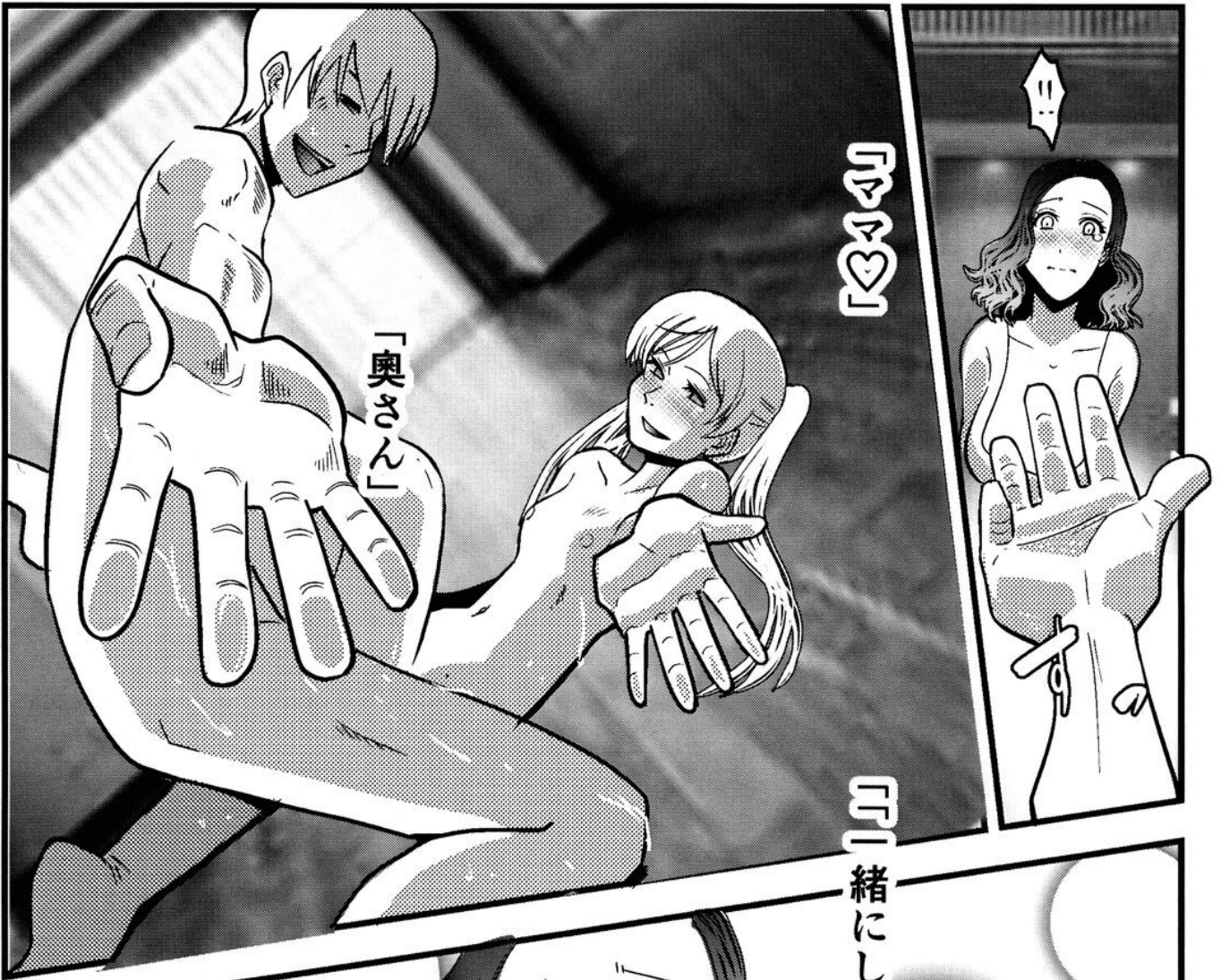
「…!あなた達何してるの!?!」



そこ?



これは…流石に  
母親の前で娘を抱くのは  
マズいよなあ…  
「やだあ!ダメよ!  
そのチ○ポは  
ママ専用なのに!!」



「ママ」

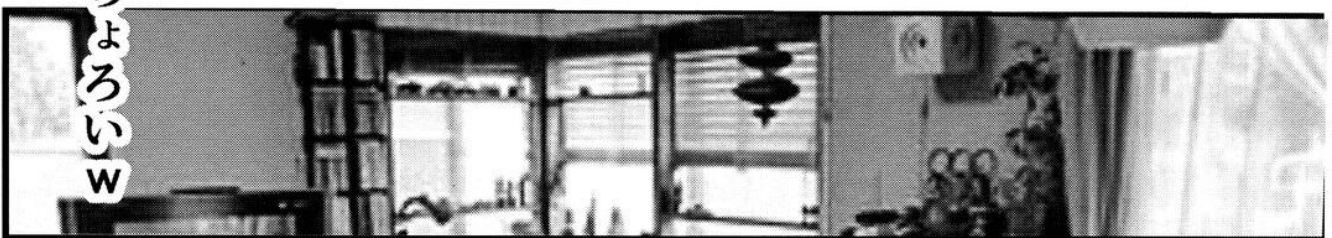
「奥さん」

「一緒にしよう」



「あなたたち…」

クソちよろいW



「ああ奥さん  
娘ちゃんのマ○コ  
気持ち良いですよ。  
母親似ですねw」

「嬉しい♡  
ママ似だって  
褒められちゃったあ♡」

「もうこの子だったら♡  
こんなエツチな子に  
なってたなんて♡」

「だってママ似だもん♡」

「まあ♡」

実際娘の膣動は  
母親によく似ていた。  
深く啜え込むと  
根元から順に締めつける  
まだこんな若さでも  
オスの楽しませ方を  
本能で知っている。  
母親似のメスの身体だ。

「ああ…娘ちゃん…  
イクぞ！  
奥さんも並べ！  
ああ！イクイク！！  
ドスケベ母娘の  
キレイな顔を  
汚してやるw  
でるっ！！」



「やあん♡」

「ああん♡」

ビュッ♡

仰向けで足を上げた母親に  
娘が膝立ちで覆い被さる。  
「さあお兄ちゃん♡」  
「どっちでも好きな方に  
ぶち込んで♡」

人妻に挿入する。  
娘の様な張りは無いが  
ゆっくりと重く包み込み  
挿入された異物を丹念に  
楽しむかの様に蠢く。

2回3回と人妻の膣を愉じむと  
徐ろに娘の膣へと移動する。  
娘を恥ずかしめ母親へ。  
母親を犯し娘へ。  
俺の肉茎を通じ母娘が繋がった。

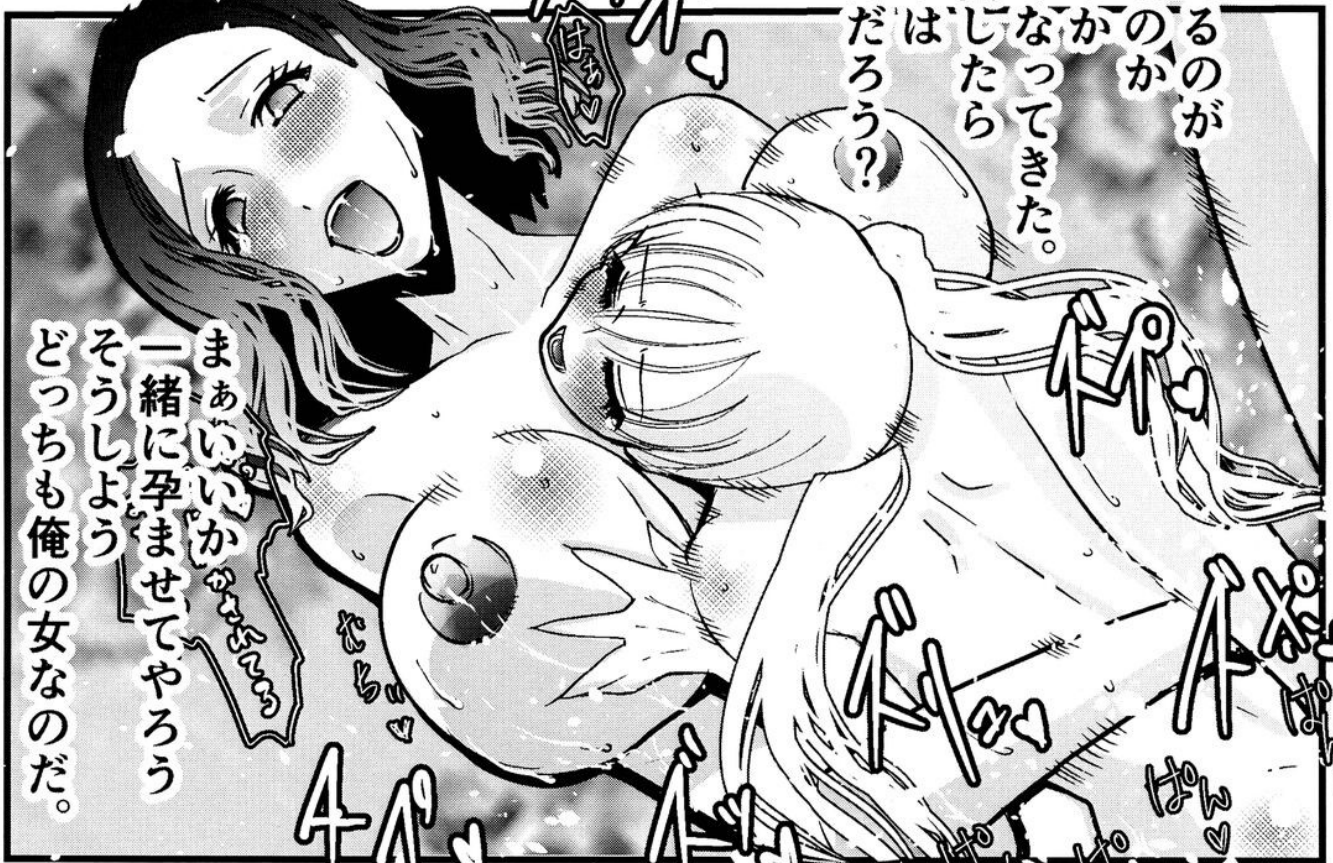




人妻と娘を同時に弄す。  
娘の幼い肌を舐め回しながら  
人妻の熟れた蜜壺を味わう。



今挿入してるのが  
人妻の膣なのか  
娘の膣なのか  
わからなくなってきた。  
このまま出したら  
妊娠するのは  
どっちなんだろう？



まあいいから  
一緒に孕ませてやろう  
そうしよう  
どっちも俺の女なのだ。

ねえお兄ちゃん  
もうこの家に  
住んじやいなよ♡

目の前の尻が  
とんでもないことを  
言い出した。

そうすれば  
毎日クソエロ人妻とその娘  
抱き放題だよ♡

悪魔の誘惑だろうか？

ね？ママも  
そうしたいでしょ？

パパなら大丈夫♡  
ママが浮気疑われた  
ショックでしばらく  
冷却期間を置きたい  
とか何とか言ってるさ？

当面の2、3ヶ月は  
会社の近くの  
ホテルでも泊まらせれば  
良いじゃんw

悪魔だわ

これは悪魔の思考だわ

こんな蠱惑的な誘い  
断れるほど人間は  
出来てない。



よし、お前ら母娘  
今日から  
俺専用のチ○ポ入れ  
にしてやるw

いつでも犯せるように  
家ではパンツ履くなよw

人妻の顔が高揚した  
娘に言われるまでもない  
クソエロ人妻だ。

この母娘これから  
どう調教してやるうか。



ああチ○ポの奥から  
滾りが込み上げてくる。

まだまだ、まだ出すものか。  
もつと凝縮させて  
もつと濃厚な子種汁を  
吐き出してやる。

人妻の膣壁で何度も  
亀頭を擦る。  
奥をつく度にドロドロに  
溶けた膣から挿入を促す  
汁が溢れる。

浮気チ○ポと浮気マ○コの  
立てる淫靡な音が旦那の  
努力の結晶である  
幸せな豪邸に響く。

奥さん♡  
俺だけの淫乱ネットラレ奥さん♡

溜めに溜めた  
限界が近い  
今にも破裂しそうだ。

旦那さん  
ごめんねえw  
今からお前の  
エロ嫁の淫乱子宮に  
特濃浮気子種汁  
注入するからw

奥さんの子宮に  
直接ぶちまけてやる！  
旦那に謝りながら  
受精しろ！w

旦那では届かない  
奥に！生で！直接！  
俺の他人棒で  
人妻と娘の膣内に  
次々と浮気子種汁を  
撃ち込んでいく！

孕め！

孕め！

孕め！

孕め！

孕め！  
母娘で！  
一緒に孕め!!!

はああ♡熱ういらい♡  
子宮溶けちゃう♡

あなたあ♡  
ごめんなさい♡  
今から出してもらうから♡  
若い浮気精子染み込ませて  
もらうからああ♡

ちようだい！  
赤ちゃんの素  
いっぱい出して♡

精液と愛液に塗れ  
うっとりとし惚ける母娘に  
また追い精液を  
ぶっかける。

はぁ♡

淫乱母娘の肢体を  
征服感と共に  
眺めながら

はぁ♡

はぁ♡

そういえばまだ二人の  
名前も知らない事を  
思い出していた。

っく

続編制作未決定!!

「NTR 結婚式編」

私たち母娘は  
病める時も  
健やかなる時も♡

パパに内緒で  
お兄ちゃん  
の肉便器妻になる事を  
誓います♡

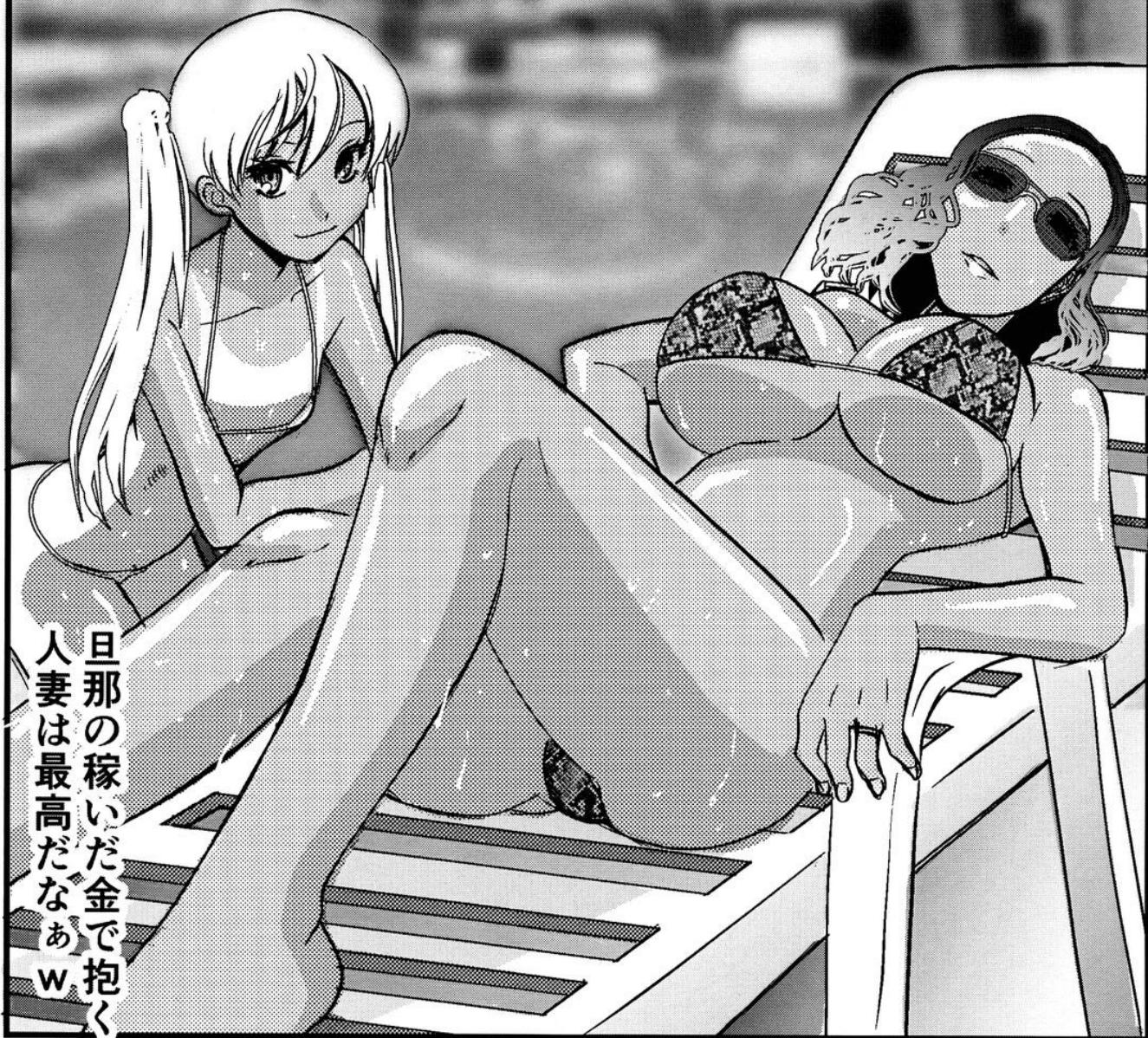
幸せにしてね♡



「NTR新婚旅行編」

大丈夫よ、みくんな  
旦那のカードで  
払っちゃうから♡

私も  
ハネムーンベイビー  
欲しい!!



旦那の稼いだ金で抱く  
人妻は最高だなあw

# MANSIONS&MILFS2

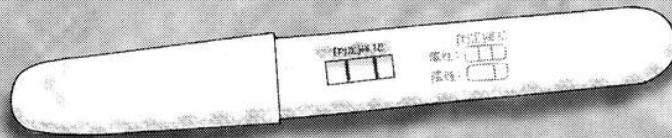
佐藤スープレックス

天国SA(上り)

人妻は旦那さんがいるからこそその人妻  
奪い切らず寝取り切る事こそが  
不倫道の真髄なのである。

なので間男の皆さんは  
旦那さんに感謝の気持ちを忘れずに  
寝取る様にしましょうね！

佐藤スープレックス



印刷

STARBOOKS様

ちなみにこの物語は100%作者の  
妄想と性癖の煮凝りで出来ております。

禁無断転載

satousuplex@gmail.com